

【茨城県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
日立市	ケーブルテレビで相談するよう番組を作成し、放映した。		
土浦市	出前講座を実施した。		
龍ヶ崎市		関係各課と連携を図り、多重債務問題に対応を行っていききたい。	
下妻市			多重債務者の相談については専門的知識を要するので、市町村職員が対応するのは難しいと思われる。
常総市	まつり、イベント等でリーフレットを配布した。		現在、本市において多重債務問題件数は極めて少なく、相談があった場合は専門の相談員が対応できることを紹介している。今後、消費生活センターを設置し、相談員が対応できるよう進めていき、行政機関外の調整も行っていきたいと考えています。
笠間市	チラシを作成した。		
取手市	パンフレットを作成し、関係機関及び各公共施設に配布して市民に周知をした。	今後、各関連機関との会議を持ち多重債務者の掘り起こしを計画している。	
つくば市	区会回覧や、出前講座を行った。	福祉部、財務部、建設部、教育委員会等、横の連携を密にし、取り組んでいきます。	地元の司法書士会との交流会を希望。簡易裁判所の調停委員との交流会実施、今後も希望します。
ひたちなか市		多重債務問題対応プログラムを作成して解決に向けた取り組みを実施予定。	弁護士を紹介した場合、受任したどうか程度の情報を返して欲しい
鹿嶋市		今後、税金の滞納整理門との連携ができればと考えている。	法律専門家等が少ないため、相談者が選ぶことができない。専門家の増加が待たれる。
潮来市		臨時相談会平成20年3月29日(土)・30日(日)司法書士の協力により2日間実施した。	収納事務担当及び生活保護担当部署との連携の調整が今後検討課題である。
守谷市	毎月広報に「暮らしのコーナー」に消費生活情報を掲載している。	出前講座の開催、市内イベントでの消費生活のPRを実施し、PRをしている。	
坂東市			H20.4月より相談窓口の設置、6月より消費生活センター開設を予定しており、行政の内部で各相談窓口の連携も調整していく。

【茨城県】

市町村名	Q9	Q10	Q11
神栖市		教育委員会と連携し、幼児期からの金銭教育を実施している。	低金利での貸付やカウンセリング事業を実施できる機関の設置が望まれる。
小美玉市			小美玉市では、現在、専門の相談員が設置されていないため、今の現状では、多重債務に関する対応についても、相談業務を充実することが難しい状況です。 今後の課題として、消費生活センターの設置及び専門相談員による相談業務の充実を目指していく方向です。
大洗町	町の広報誌や無線放送にて行った。	大洗町社会福祉協議会が申請窓口となって、毎月第1金曜日に「心配ごと相談窓口」というものを設置し、無料で弁護士に相談が受けられる制度がある。	実際には当課へ相談される方はほとんどなく、県消費生活センターに相談されるケースが多いので、町として多重債務者の人数をるのが困難である。
河内町			行政機関内外の連携強化はもとより、相談・広報活動の充実
利根町		相談しやすい環境やスムーズな対応ができるよう取り組んでいきたい。	相談窓口のPRなどをして知ってもらいたい。